

拠点を核にあらたな一歩

～「にかほっと」プレオープン～



観光拠点センター「にかほっと」の外観

3月1日、にかほ市観光拠点センター「にかほっと」がプレオープンし、4月のグランドオープンに先駆けて数店舗がテナントにて営業を開始。また市の観光課と観光協会も施設内に転居し、一元化した観光情報の発信と案内業務を始めました。この施設は、25年度から整備事業が進められ、4月9日のグランドオープンに向けて、15店舗の出店者が早々に決まるなど着々と準備がなされてきました。重点道の駅に認定され、年間50万以上の集客がある隣接の「ねむの丘」と共に、にかほ市の観光拠点として、あらたな一歩を踏み出しました。

夢の実現は自分を磨くこと

～夢授業・院内小学校～



器用にカットする児童（下）と、加賀美氏（上）。たりする事がとても難しかった」と話してくれました。

2月22日、院内小学校を会場に、本年度秋田県優良技能者に選ばれた、秋田市の理美容師加賀美由美氏（にかほ市出身）による「プロの仕事の流儀を学ぼう」と題した夢授業が、6年生児童38人を対象に行われました。

授業では、理容師・美容師という職業の魅力や夢に向かう志の大切さなど、夢の実現に必要な「自分磨き」のメッセージを送ってくれました。授業の後半には、カットやシェービングなどマネキンを使った実技体験が行われ、児童の阿部彩花さんは「実際に髪を切ったり、巻いた

憩いの場創出で“イキイキ”

～長岡地区・グラウンドゴルフハウス～

象潟町長岡地区では、冬期間、住民同士が気軽に触れ合える憩いの場を創ろうと農作業用のビニールハウスを利用してグラウンドゴルフが行われています。

農作業が閑散期となる12月～3月頃まで毎日、午前中に行われていて、長岡地区の住民に限らず誰でも参加できるため、日によっては近隣地区から飛び入り参加もあり、連日賑わいを見せています。

冬の寒さのなかでも、適度に保温効果のあるビニールハウスで、競技の合間には各自持ち寄ったお茶菓子で暖をとりながら和やかな時間を過ごしていました。



グラウンドゴルフハウスでめきめき腕が上達！?

涙と笑顔で新たな旅立ち

～秋田県立仁賀保高等学校第37回卒業証書授与式～

3月1日、仁賀保高校で卒業式が行われ、保護者と在校生が見守るなか、普通科107人、情報メディア科24人に、加藤竜悦校長より卒業証書が授与されました。

在校生の送辞を受け、卒業生を代表して佐々木翔哉さんが「できることなら、この場に残りたい、しかし私たちは立ち止まってるわけにはいかない」と母校への愛着と新たな旅立ちへ希望を込めた答辞を述べました。

式典修了後には、3年間共に過ごした友や恩師との別れに涙しながらも、笑顔で未来へはばたこうとする凛々しい姿が見られました。



最高の笑顔で「3年間ありがとうございました！」

寄付・寄贈

秋田県立ゆり養護学校高等部 様より

ゆり養護学校高等部木工班6人が、作業学習で秋田杉を使って手作りの木工おもちゃ「ままごとキッチン」を「来館した子ども達に、楽しく遊んでもらえるように」と地域貢献につなげる教育活動として、「にかほっと」に寄贈しました。



ありがとうございました

平成27年度にかほ市長杯将棋大会

- ▼A級
- 〔1位〕 佐々木平和さん（妙見町）
- 〔2位〕 土井 出さん（鳥の海2区）
- 〔3位〕 森 久さん（上浜の町）
- ▼B級
- 〔1位〕 佐々木健男さん（島）
- 〔2位〕 石船 良弘さん（武道島2区）
- 〔3位〕 佐々木平嗣さん（荒古屋）

平成27年度にかほ市教育委員会表彰

- ▼竹島 幸乃さん（象潟中1年）
- （石井露月顕彰 全国俳句大会／特選）



秋田県生涯スポーツ賞
和田 紀夫 氏（中野）

秋田県、東北シニアバドミントン連盟設立の発起人となり、初めて東北大会を開催するなど東北各県の予選会を含めシニア層が競技を楽しむ機会を拡大に貢献した功績が認められ、和田紀夫氏が「秋田県生涯スポーツ賞」を受賞しました。

平成27年度秋田県スポーツ賞表彰



交通栄誉章・緑十字銀章
須田 壽夫 氏（関）

交通安全全国国民運動中央大会において、にかほ地区交通安全協会会長の須田壽夫氏が、長年にわたり地域住民の交通安全意識の高揚に努め、事故防止活動に積極的に取り組んだ功績が認められ、「交通栄誉章・緑十字銀章」を受賞しました。

第56回交通安全全国国民運動中央大会表彰